



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名：株式会社夢テクノロジー
(コード：2458 JASDAQ)
代表者名：代表取締役社長 本山 佐一郎
問合せ先：取締役副社長 金子 壮太郎
(T E L：03-3210-1230)

**当社親会社である株式会社夢真ホールディングスと
S E L F 株式会社の資本業務提携契約締結に関するお知らせ**

当社親会社である株式会社夢真ホールディングスが、A I（人工知能）技術を利用したアプリケーション開発を行う S E L F 株式会社との間で資本業務提携契約を締結することを発表いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

当社業績に与える影響は軽微と考えますが、今後の事業展開により、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上

【別紙】



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
(コード：2362 JASDAQ)
代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央
問合せ先：執行役員 管理本部長 片野 裕之
(TEL：03-3210-1212)

SELF 株式会社との資本業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 10 月 31 日、SELF 株式会社（以下、「セルフ」といいます。）との間で資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的

現在、AI（人工知能）技術を活用したサービスはあらゆる業種・分野に普及しつつあります。スマートフォンでの音声認識や EC サイトでのレコメンド機能をはじめ、近年ではマーケティングの自動化、Web メディアにおける記事の自動生成、AI 技術によりパーソナライズされた教育サービスなど、構想段階のものまで含めると数えきれないほど多くのサービスが登場しております。世界の大手 IT 企業をはじめとした多くの企業が、AI 事業に多額の研究開発資金を投資しており、政府もまた、多額の予算を投じ、その成長を後押ししようとしています。

また AI 技術と密接な関係にあるのが、ビッグデータを解析する技術と、ビッグデータを収集する手段としての IoT（モノのインターネット）です。IoT が普及し多様なデータの収集が可能になることで、ビッグデータも拡大しております。それに伴い、AI 技術の活用も多分野で進むことが考えられ、今後さらに AI 市場が成長していくことが期待されています。

当社グループは、その時々に応じた産業の趨勢や時流を読み、それに適合した人材の効率的な育成及び派遣を標榜し、従来から IT 関連分野の成長を見越し、プログラマーやシステムエンジニアといった IT 関連のエンジニア派遣を積極的に行ってまいりました。そして、昨今の AI 市場の成長は、同市場に多くの当社グループ人材を供給できる好機ととらえております。

以上を踏まえ、今回、戦略的パートナーとして、AI 技術を利用したアプリケーション開発を行うセルフと資本業務提携を実施することといたしました。

セルフは、ユーザーの位置や時間、行動状況、感情状況を判断し構築する人工知能を搭載した iOS 向けアプリケーション「SELF」（以下、「SELF」といいます。）を開発し、主に IoT 関連や広告・レコメンド関連でのサービス拡大を進めております。

会話系人工知能アプリケーションは他社からも複数公開されておりますが、「SELF」の人工知能会話エンジンは、ユーザーから得られた多様な情報を各要素へ分解し、総合的判断で属性適用した的確な会話として返答することが可能です。つまり、やり取りするほど人工知能とシンクロし、過去の会話を記憶し、ユーザーの生活や環境を学習することによって、シーンに応じて話す内容が変化し、情報を伝えたり、気遣ったり、元気づけたりと人と話すようなコミュニケーションを行います。

「SELF」は、まだ完成型ではありませんが他社に先んじて平成 28 年 4 月より本格運用をスタートし、5 ヶ月間で約 5 万人（平成 28 年 9 月末時点）にユーザーが拡大しています。急速に普及している「SELF」は、ユーザー特性に対して最適化された情報案内が可能であり、広告やレコメンドへの活用も広がるということです。また、IoT 関連やキャラクター展開、システム利用など、すでに複数の企業と話を進めているということです。

当社グループはセルフとの業務提携により、セルフと共同して、今後 AI 関連領域で増加が見込める AI 技術に精通したエンジニアの育成及び派遣をおこないます。また、当社グループ社員向けの専用アプリを開発し、就業状況やメンタル状況を把握し、従業員満足度を高

めていくことも予定しております。

2. 資本業務提携の内容

1) 資本提携の内容

当社は、平成 28 年 11 月 14 日付（予定）でセルフより第三者割当増資にて発行される普通株式 427,351 株（増資後の発行済株式総数に対する所有割合 9.6%）を 50 百万円にて引き受ける予定です。

2) 業務提携の内容

当社グループとセルフの業務提携の内容は、以下のとおりであります。

- ① 当社グループは、セルフから、AI 技術等に精通したエンジニアの育成のために必要な、ノウハウ及び教育研修などの提供を受けます。
- ② 当社グループはセルフに対し、同社の技術開発を行うために必要なエンジニアを派遣します。
- ③ 当社グループ及びセルフは、同社が展開する AI を応用したシステム開発及び販促活動について相互に協力し合います。

3. 資本業務提携先の概要

(1) 名称	SELF 株式会社	
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿八丁目 15 番 3 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 生見 臣司	
(4) 事業内容	アプリケーション開発等	
(5) 資本金	55,000 千円	
(6) 設立年月日	平成 26 年 11 月 13 日	
(7) 大株主及び持株比率	生見 臣司 42.45% 長谷川 浩 18.38% 中路 慶吾 11.02%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※「当該会社の経営成績及び財政状態」に関しましては、先方の意向により非開示とさせていただきます。

4. 日 程

(1) 契約締結日	平成 28 年 10 月 31 日
(2) 株式引受日	平成 28 年 11 月 14 日（予定）
(3) 提携開始日	平成 28 年 11 月 14 日（予定）

5. 今後の見通し

平成 29 年 9 月期における当社の業績に与える影響は現時点では軽微であると考えておりますが、今後の事業展開により、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上